

教会創立100周年

週報

2022年12月4日 5214週

【今年度のテーマ・聖句】

「感謝と前進

—キリストの香りを携えて—

あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。だから、自分の体で神の栄光を現しなさい。

(コリントの信徒への手紙一 6章 20節)

巻頭言

伊藤光雄牧師

「クリスマスツリー」

クリスマスの代表的なシンボルにクリスマスツリーがあります。そしてこのクリスマスツリーは、私たちに希望のメッセージを伝えるためのものです。

クリスマスツリーは、その緑色によって永遠の命を表わしています。またクリスマスツリーの形は、礼拝の喜びを表わしています。

昔話にイエス・キリストが生まれたとき、飼い葉桶の近くにあった「木」の美しいお話があります。それはオリーブの木と棕櫚の木は、イエス・キリストに美味しい実をささげたのですが、もみの木は何もささげる実はありませんでした。

そこでもみの木は、イエス・キリストの誕生を祝うためにその一枝を一杯に広げたのです。すると天使たちが来て、その枝にたくさんの星をつけ、これがクリスマスツリーの始まりだというお話です。もみの木の形は神を礼拝する「喜びの姿勢」を表わしていると言われています。

またクリスマスツリーは、隣人への愛を象徴しています。それは木というものは、いろいろなことのために切られます。つまり木は、切られること（自分をささげること）によってそこからいろいろなものが生み出されるのです。

街中に飾られているクリスマスツリー、そして家に飾れているクリスマスツリーには、このような素晴らしく、そして深いメッセージが隠されている「命の木」なのです。

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 大里紀代子執事
奏楽 山下一恵姉

前	奏		
招	詞	詩編 34 : 6	
頌	栄	6 6 7 (聖なるかな聖なるかな)	
主の祈り		(新生讃美歌の扉を参照)	
讃	美	1 4 8 (久しく待ちにし)	
聖	書	ヘブライ 1 2 : 1 ~ 3 (新共同訳 416 p 口語訳 356 p)	
祈	禱		
讃	美	1 6 0 (天なる神には)	聖歌隊
宣	教	「イエスを見つめながら」	伊藤光雄牧師
祈	禱		
讃	美	2 8 7 - 1, 2 節 (主イエスこそわが生命)	
献	金	祈り：大森秀夫兄 (兄弟会)	
報	告		
頌	栄	6 7 9 (ベネディクション)	
祝	禱		伊藤光雄牧師
後	奏		

◎今月の聖句

「どうか、平和の主御自身が、いついかなる場合にも、あなたがたに平和をお与えくださるよう。主があなたがた一同と共におられるように。」

(テサロニケの信徒の手紙二

3 章 1 6 節)

今月の当番役員

本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科・中高科・
青年科・成人科
9 : 3 0 ~ 1 0 : 1 5

主日礼拝の当番

受付：二木榮子 高崎満

安武由美子(当番役員)

お花：船津丸泰

主の晚餐式 11 : 45 ~ 11 : 55

配餐：大森秀夫 磯部みゆき

畑間節子 齊藤里美

常会 12 : 00 ~ 12 : 45

昼食 12 : 45 ~ 13 : 15

クリスマス実行委員会

13 : 15 ~ 14 : 15

◎今週の集会(12月4日~12月10日)

7日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> ルカ 1 : 26 ~ 38

7日(水) 祈祷会 I 19 : 00

(奨励：伊藤光雄牧師)

8日(木) 祈祷会 II 10 : 30

(奨励：伊藤光雄牧師)

今週の聖書日課と祈り

4日(日) サムエル記下 2 1 章 安武由美子

5日(月) サムエル記下 2 2 章 山内 真

6日(火) サムエル記下 2 3 章 山下一恵

7日(水) サムエル記下 2 4 章 山下 玄

8日(木) 列王記上 1 章 山下颯太

9日(金) 列王記上 2 章 山下 保

10日(土) 列王記上 3 章 山下 湧